

## 令和4年度入学者選抜に関して

### 1. アドミッションポリシー（求める生徒像）

平成28年度より、総合点（学力検査の成績等＋調査書中の評定）等とともに、アドミッションポリシーに基づいて、受験生の合否を判定することになりました。ボーダーゾーン内の生徒のうち、自己申告書及び調査書の「活動／行動の記録」の記載内容により、本校のアドミッションポリシーに極めて合致する者を総合点の順位に関わらず優先的に合格とします。

#### 夕陽丘高校アドミッションポリシー

本校は、明治39年（1906年）に設立された伝統ある学校で、豊かな情操と気品ある人格を育み、これからの社会を支える健全な精神を持つ若者の育成をめざしています。高校生活を将来の夢実現の土台と考え、人とのつながりを大切に、協調性を持って学びながら常に向上心を忘れず、自分を高めようとする生徒を望みます。

- 1) 将来の進路希望の実現へ向け、高い目標を持ち、学業に真摯に取り組む生徒
- 2) 中学校において学級活動、学校行事、部活動等にも積極的に参加し、入学後も継続し活動の意志を持ち、自ら考え行動できる自主自律の精神を高めようとする生徒
- 3) 国際交流に興味をもち、その手段としての英語技能習得に積極的に取り組んでいる生徒
- 4) 音楽の専門家への道を希望し、その専門的スキルを磨き成果を上げ、入学後も本校の音楽教育全般および音楽以外の学業にも努力を怠らない生徒。（音楽科志望者）

### 2. 学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ

#### 【普通科＝一般入学者選抜】

○倍率のタイプ／Ⅰ（学力検査と調査書の割合＝7：3）

学力検査：5教科×90点＝450点①

調査書：3年の評定×6倍＋2年の評定×2倍＋1年の評定×2倍＝450点②

総合点：①×1.4倍（630点）＋②×0.6倍（270点）＝900点

○学力検査問題の種類／国語（C）・数学（B）・英語（B）

B＝標準問題 C＝発展的問題

#### 【音楽科＝特別入学者選抜】

○倍率のタイプ／Ⅱ（学力検査と調査書の割合＝6：4）

学力検査：5教科×45点＝225点①

調査書：3年の評定×3倍＋2年の評定×1倍＋1年の評定×1倍＝225点②

実技検査：専攻実技・視唱・聴音＝150点③

総合点：①×1.2倍（270点）＋②×0.8倍（180点）＋③（150点）＝600点

○学力検査問題の種類／国語（B）・数学（B）・英語（B）

B＝標準的問題

問題の種類、特徴、検査時間及び配点については、次のとおりです。

〔国 語〕

種類	特 徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配 点	検査時間	配 点
B (標準的問題)	基礎的・標準的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題を中心に、問われたことがらについて適切に表現する力を問う問題をあわせて出題する。	40分	45点	50分	90点
C (発展的問題)	標準的・発展的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題とともに、問われたことがらについて適切に表現する力を問う問題を中心に			50分	90点

〔数 学〕

種類	特 徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配 点	検査時間	配 点
B (標準的問題)	「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用(データの活用)」の基礎的・標準的な事項についての理解を問う問題を中心に	40分	45点	50分	90点

〔英 語〕

種類	特 徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配 点	検査時間	配 点
B (標準的問題)	〔筆答〕 基礎的な語彙・文法についての理解を問うたうえで、基礎的・標準的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に	55分 〔筆答 40分 リスニング 15分〕	45点	55分 〔筆答 40分 リスニング 15分〕	90点

\* 英語の学力検査は、令和3年4月26日に通知した「大阪版 中学校で学ぶ英単語集(令和3年4月改訂)」から出題します。